

## ストレージネットワーク選択肢：長所と短所

プロトコル	長所	短所
ファイバー チャンネル	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 現在でも広範に使われている</li><li>・ 帯域の使い方が最も純粹</li><li>・ ネットワークトラフィックの優先方法が標準化されている</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ おそらくはもっとも高価</li><li>・ ファイバーチャンネルの専門知識が必要</li></ul>
イーサネット (IP iSCSI/NAS)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 現在使われているメッセージング・ネットワークと互換性がある</li><li>・ 既存の知識が再利用できる可能性が高い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ オーバーヘッドによる帯域効率の劣化</li><li>・ 拡張するにつれて複雑化</li></ul>
InfiniBand	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ファブリックベースのアーキテクチャー</li><li>・ 高速、オーバーヘッドを抑えて40 Gbps</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用範囲が非常に限られている</li><li>・ 使えるツールが少ない</li></ul>